

【学習討議用 補足資料】

阪南中央病院における労働安全衛生活動

(1) 労働安全衛生活動（2003年度～2013年度）

年度	主な取り組み
2003年度	メンタルヘルス講演会（夏目誠氏） 臨床心理士による「心の健康相談」を開始 産業医の職場巡視開始
2004年度	安全衛生委員会ニュースの発行開始 残業パトロール実施 「心の健康相談」携帯での受付開始 ストレス調査実施（定期健診時）
2005年度	ハラスメント防止啓発を開始 針刺し防止標語 針刺し事故は刺した段階から労災扱いに、針刺し事故発生時にメール配信開始 腰痛予防体操 アロマセラピー講習会 ストレス疲労度調査（定期健診時）
2006年度	産業医による医療・健康相談開始（長時間労働、健康診断後のフォロー） 食生活アンケート（病棟看護師） 新採用者にB型肝炎ワクチン接種推奨 リラクゼーション講習会（アロマセラピー、自律訓練法） 仕事のストレス調査（定期健診時）
2007年度	新採用者研修でストレスについての研修（臨床心理士）開始 管理者メンタルヘルス研修（産業カウンセラー協会・菊池節子氏の講義と傾聴練習） ヨガ教室を開始 「心の健康相談」窓口（ソーシャルカー）による新採用者の定期面談（年3回程度）を開始 はしかワクチン接種推奨
2008年度	B型肝炎ワクチン接種推奨 勤務時間内禁煙に（休憩時間のぞく） パワーハラスメント、セクシャルハラスメントの啓発を強化
2009年度	定期健診に「協会けんぽ」の生活習慣病検診を導入 二交代導入病棟に夜勤調査（二交代と三交代の比較）（労働科学研究所と共同） 「看護師の夜勤の負担と疲労」講演（労働科学研究所・松元俊氏）
2010年度	「職場における暴力・暴言・ハラスメント調査」実施、報告書を作成 「院内暴力・ハラスメント防止と管理者の役割」講演（臨床心理士・有馬克子氏） 「隠されてきた看護師への暴力」講演（友田尋子氏） 職員間の暴力・暴言・ハラスメント防止の啓発標語を募集、ポスター掲示

	「看護職の労働安全衛生活動の実態調査」（大阪教育大学院生修士論文）に協力 新採用者への職業性ストレス調査（毎年9月ごろ）を開始 傾聴勉強会開催
2011年度	職場における暴力・暴言・ハラスメント被害報告制度を開始 新採用者と安全衛生委員との懇談会（年2～3回）を開始 傾聴勉強会開催 ガン化学療法室設置に伴い抗ガン剤曝露対策を検討 「医療職場における職員間の暴力・暴言・ハラスメント」講演（鈴木啓子氏） アルコール・ハラスメント防止の啓発
2012年度	夜勤調査報告会（松元俊氏） 対患者の暴力対応マニュアル改訂と院内啓発ポスター 医師の過重労働軽減のための比較調査（病院滞在時間） 『看護崩壊』の実態」講演（小林美希氏）
2013年度	分娩時のゴーグル着用の実態調査 マタニティ・ハラスメントの啓発 B型肝炎ワクチン接種推奨 ホルムアルデヒドの取り扱い基準

※安全衛生委員会では、以下の報告が行われている（全てが毎回ではないが）。

- ・検診センターから針刺し事故報告と対策、定期健診、予防接種の実施状況
- ・「心の健康相談」担当者から現状報告（個人名、プライバシー情報を除く）
- ・人事課からは、残業実態、年休取得状況、労災、病気休暇のデータ報告
- ・ハラスメント被害報告受付から報告書と対応の報告 など。

## （2）阪南中央病院 安全衛生委員会ニュースの記事（2004年～2013年）

年度 号	主な記事
2004年1号	安全衛生委員会ニュース発行に当たって（委員長） 労働安全衛生法とは？ 産業医による職場巡視報告 セルフチェックのコーナー「労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト」 院内メンタルヘルスケア・「心の健康相談」のご案内
2004年2号	全国安全週間の取り組み 残業パトロールを行ないます 産業医に就任して、職場巡視報告
2004年3号	委員会で労働者の立場から積極的に発言します（労組委員長） 8月は深夜業務従事者の定期健康診断が行なわれます “残業仕方ない”の業務のあり方、職場風土…できるところから改善を 本の紹介 「疲れた看護師の『つらい思い』がやわらぐ本」
2004年4号	10/1・7は全国労働衛生週間です

	残業パトロール
2004年5号	「心の健康相談」携帯メールによる申込み開始
2004年6号	今回の健診より「ストレス調査」を行います メンタルヘルス対策は事業場の配慮義務 労働安全衛生に関する資料コーナー設置
2005年1号	世界禁煙デー、禁煙週間 医療者自らが、禁煙へ積極的な行動を 夜勤と上手につきあうために 第一回
2005年2号	全国安全週間 みんなで唱えよう、針刺し事故防止標語 医療従事者のための腰痛予防体操の案内 職員健診要再検の方は受診を 夜勤と上手につきあうための 第二回 効果的な食事のとり方
2005年3号	職員間の暴言・ハラスメントのない職場作りを 針刺し事故は、刺した段階から労災扱いします 腰痛予防体操 報告
2005年4号	全国労働衛生週間 年休完全消化に向け、月に最低2回取得しましょう 自分を癒すアロマセラピー入門 本の紹介「禁煙セラピー」
2005年5号	定期健康診断 全員が必ず受診を ストレス調査にもご協力を 今年もさらに取り組みの充実を（衛生管理者より）～労働衛生管理の3原則、今年 の重点目標 健診センターより B型肝炎ワクチンの接種について
2006年1号	世界禁煙デーと禁煙週間 安全衛生委員会報告、資料配布中、「心の健康相談」案内
2006年2号	産業医の健康・医療相談を始めています 全国安全週間 針刺し事故防止標語 よりよい職場の人間関係のために第一回 パワーハラスメント パワーハラスメント チェックリスト
2006年3号	生活習慣病と過重労働 メタボリックシンドロームとは（上） パワーハラスメント防止のために（その2）
2006年4号	全国労働衛生週間 リラクゼーション連続講習会（アロマセラピー、自律訓練法） 生活習慣病と過重労働 メタボリックシンドロームとは（下）
2006年5号	医療機関における「心の健康対策」の現状―「対策行っていない」がまだ過半数超 リラクゼーション連続講習会（アロマセラピー、自律訓練法）の案内
2007年	2007年2月実施の定期健康診断、仕事のストレス調査 特集 医療職は“医療ミス”、事務現業職は“職場の人間関係”が一位に 【実践してみよう積極的傾聴】悩みの相談対応力を高めるために
2008年1号	起こさない許さない職場のハラスメント 第一回パワーハラスメント
2008年2号	起こさない許さない職場のハラスメント 第二回セクシャルハラスメント
2009年	全国労働衛生週間に当たって

	<p>案内ー産業医による健康・医療相談、「こころの健康相談」、ヨガ教室、職員健診の充実（協会けんぽ）、職員診断書は無料に</p> <p>新型・季節性インフルエンザから身を守ろう</p> <p>紹介 私の禁煙体験談</p> <p>パワハラ、セクハラのない職場を</p>
2010年	<p>「職場における暴力・暴言・ハラスメント」の実態調査を行います</p> <p>職員の健康対策案内ーヨガ教室、産業医による健康・医療相談、「こころの健康相談」</p> <p>私の健診体験談</p> <p>2010年の健康診断の結果から</p> <p>对患者関係での暴力事件防止とその対処策</p>
2011年1号	<p>「医療機関における職員間の暴力・暴言・ハラスメントの実態と対策」講演会に参加しよう</p> <p>4月から暴力・暴言・ハラスメント対策を開始～被害報告制度と啓発ポスター</p> <p>パワーハラスメントとは</p> <p>産業医から 頑固な咳が続く時は百日咳を考え、すぐに医師の診察を</p> <p>傾聴勉強会の案内</p> <p>職員の健康対策 ご活用ください</p>
2011年2号	<p>「医療機関における職員間の暴力・暴言・ハラスメントの実態と対策」講演会に参加しよう</p> <p>11月12から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です</p> <p>暴力・暴言・ハラスメントを許さないー院内の対策</p> <p>点検しようパワハラ、セクハラ（21世紀職業財団の啓発ポスターより）</p>
2012年1号	<p>知っていますか？イッキ飲みの強要は「アルコールハラスメント」だということを</p>
2012年2号	<p>夜勤調査報告会を開催します</p> <p>夜勤交代制勤務の最近の知見より、夜勤交代制勤務と発がん性のメカニズム仮説</p> <p>やめよう！イッキ飲みの強要＝アルコールハラスメント（第2回）</p> <p>2011年、ついに針刺し切創事故年間10件未満達成</p>
2012年3号	<p>病院における暴力・暴言・ハラスメントを許さない（病院長）</p> <p>「みんなでなくそう！暴力・暴言・迷惑行為」院内掲示ポスター</p>
2013年	<p>全国安全週間 今年度の目標は労災、針刺し事故 各5件以内に</p> <p>マタニティ・ハラスメントとは</p> <p>ハラスメントが深刻化する日本の職場、阪南中央病院のハラスメント相談の統計</p> <p>パワハラと指導の違いって？</p> <p>職員健診結果レビュー 職員の喫煙率は全国平均以上?以下？</p>